

034

参考様式第1号

政務活動費領収書等貼付用紙

(領収書は重ならないように貼付)

領収書 貼付用 紙No.	3
--------------------	---

領収書金額	4,099 円
-------	---------

1	研究研修費
2	調査旅費
③	広報費
4	広聴費
5	要請・陳情活動費
6	会議費
7	資料作成費
8	資料購入費
9	事務費
10	その他の経費

2021/4/11

ネット印刷の raksul [ラクスル] | 名刺、チラシ...激安で印刷

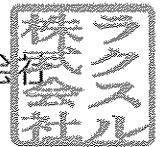
領収書



日付: 2021年4月11日
領収書番号: R-210410642093

自由民主党田原市議団 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥4,099-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品名 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
210410642093-01	(自民市議団ちらし210410) チラシ・フライヤー,A4,両面カ ラー,光沢紙(コート),標準: 90kg	400部	2021年 4月11日	¥3,726

注文内容:	商品:	¥3,726
注文合計:		¥3,726
消費税:		¥373
ご請求合計金額:		¥4,099

お支払い方法: クレジットカード

議会議員と意見交換しませんか？

私たち自民党田原市議団は市議会議員12名で構成した政策グループです。それぞれの強みを活かし調査の幅を広げ、強く・確実に政策提言を進めます。眼前の課題、将来への道筋を私たちと共に探してみませんか？

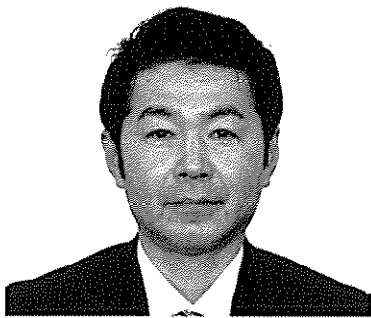
意見交換から課題を抽出します

調査・検討・検証を行い市と議論・調整をします

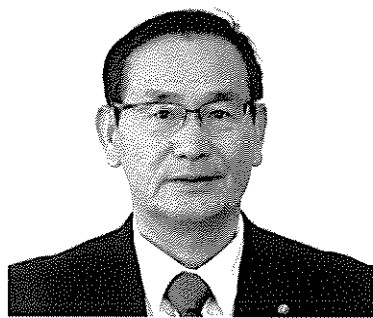
議論の結果、市政情報と共に意見交換をします

Q. コロナウィルス感染が心配ですが、大丈夫でしょうか？

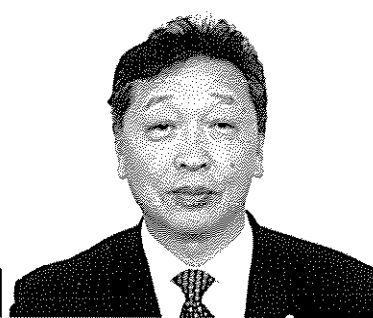
A. 感染防止対策は、こちらで用意します。必要に応じリモート機器も活用し対応します。また、ホームページから随時ご意見などをいただけますので、是非ご利用ください。



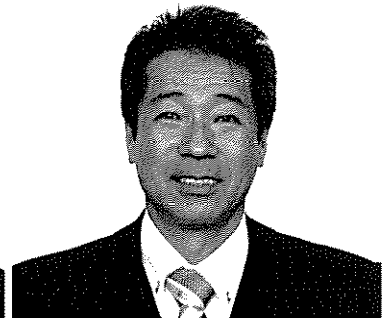
団長 大竹 正章 51歳
3期 六連町在住 総務



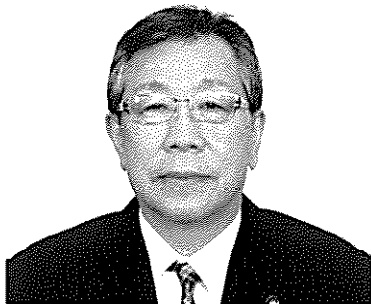
副団長 長神 隆士 69歳
3期 大久保町在住 文教



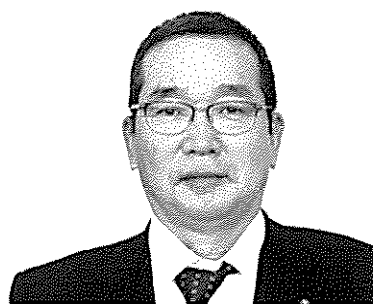
幹事長 中神 靖典 64歳
2期 浦町在住 文教



幹事 岡本 禎稔 57歳
2期 野田町在住 総務



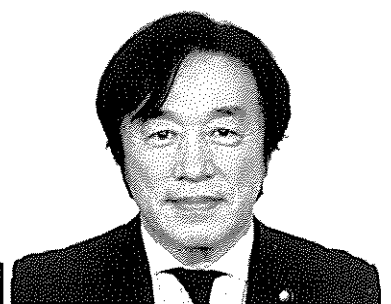
会計 村上 誠 69歳
1期 豊島町在住 文教



監事 古川 美栄 64歳
2期 小塩津町在住 文教



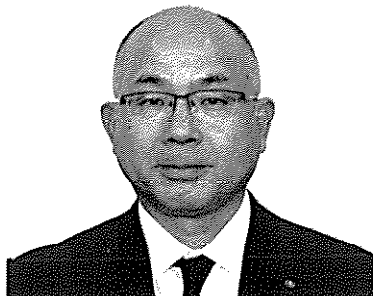
相談役 太田 由紀夫 61歳
4期 福江町在住 文教



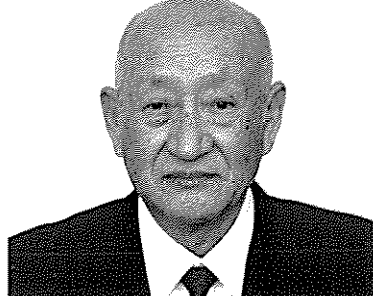
団員 鈴木 和基 61歳
1期 田原町在住 総務



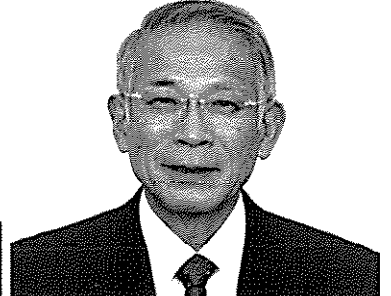
団員 内藤 喜久枝 64歳
1期 赤羽根町在住 総務



団員 内藤 浩 60歳
1期 福江町在住 総務



議長 森下 田嘉治 69歳
2期 小中山町在住 総務

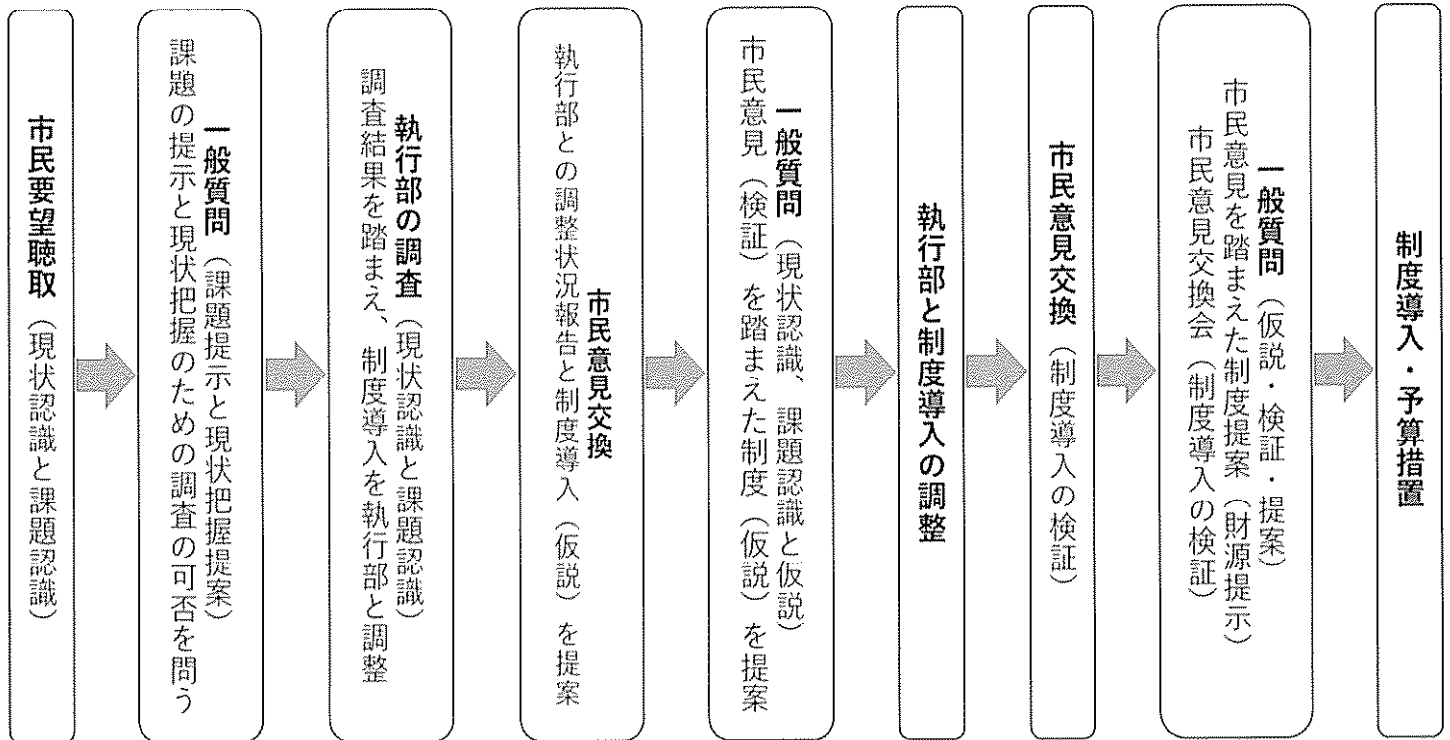


副議長 仲谷 政弘 67歳
3期 神戸町在住 文教



皆さんの意見の中にヒントがあります。議員に現状や課題を与えてください！
 コロナ禍により社会変化が加速し行政も大きな転換期に直面することが予想されます。全市的に妥当で納得の将来計画を一緒に手掛け、多くの皆さんと共に、合意へ向け取り組みましょう！

下記は、一般的な政策実現の手順になります



精度を上げ、迅速化するにはチームプレーが必要です

Q.上図の手順で3年越しで制度化・予算措置された場合十分な成果は上がるのでしょうか？

A. 社会変容が大きく予想される現在の状況では陳腐なものになる可能性があります。迅速化には幅広い説明と意思疎通を確実に実施する必要があり、それは政策精度の向上につながります。



自由民主党田原市議団

電話:0531-23-3533

(議会事務局代表電話です)

〒441-3492田原市田原町南番場30-1 FAX:0531-22-5952

→のQRコード

からもアクセス
可能です。

(ホームページ)



ホームページ <http://taharajimin.mars.bindcloud.jp/> E-mail:otake65@gmail.com

市議会とは、田原市の行財政施策を監視する議事機関で法に定められた検査・監査・調査権を使い意思決定を行います。

参考様式第1号

政務活動費領収書等貼付用紙

(領収書は重ならないように貼付)

領収書金額	32,736 円
-------	----------

ホームページ作成

領収書貼付用紙No.	4
------------	---

1	研究研修費
2	調査旅費
3	広報費
4	広聴費
5	要請・陳情活動費
6	会議費
7	資料作成費
8	資料購入費
9	事務費
10	その他の経費

自由民主党田原市議団 大竹正章 様

ds

digitalstage

No.1189356481

領 収 書

★領収金額	¥32,736-
-------	----------

電子領収書
につき、印
紙税非課税

但し、BiNDup利用料として
2021-05-10 15:07:35 上記正に領収いたしました。

お買い上げありがとうございました。

株式会社デジタルステージ
〒154-0001 東京都世田谷区池尻2-4-5 119教室
MAIL: info01@bindcloud.jp



政務活動費領収書等貼付用紙

(領収書は重ならないように貼付)

領収書貼付用紙No.	5
------------	---

領収書金額	435,957円
-------	----------

1	研究研修費
2	調査旅費
③	広報費
4	広聴費
5	要請・陳情活動費
6	会議費
7	資料作成費
8	資料購入費
9	事務費
10	その他の経費

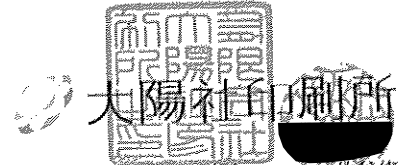
請求書

2022年03月17日 46368 - 1

〒

自由民主党田原市議団様

お客様コード: 999999



有限会社 大陽社印刷所 代表取締役 仲谷修
〒441-3415 愛知県田原市神戸町大坪237番地
TEL.0531-22-0335(代) FAX.0531-23-1693

品名	数量	単位	単価	金額
自由民主党田原市議団様 折込広告チラシ作成	15,750	枚	17.4	274,050
新聞折込料金 (B3判) 折込日3月20日 (日) 手配り800 折込地域: 赤羽根1100 泉750 渥美3100	4,950	枚	4.5	22,275
旧田原地区ポスティング (B3判)	10,000	枚	10	100,000
小計(税抜)				396,325
消費税				39,632
合計(税込)				435,957

備考

お振込先 三菱UFJ銀行 田原支店 普通

領収証

No. 001776

2022年3月23日

自由民主党田原市議団様

金額

¥ 435,957-

但し

チラシ作成・折込・ポスティング"

上記正に領収いたしました

現金	435,957
小切手	



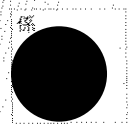
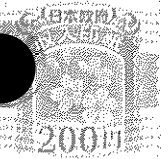
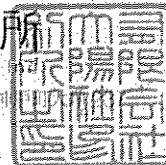
大陽社印刷所

TAIYO-SHA PRINTING CO., LTD.

〒441-3415 愛知県田原市

TEL (0531) 22-0335

FAX (0531) 23-1693



議会報告

2022年3月10日発行

第1回臨時会(2/4)

議会の新体制が決まりました

議長	森下田嘉治 (2期)					
副議長	仲谷 政弘 (3期)					
監査	古川 美栄 (2期)					
議会運営委員会	長)中神 靖典(2期)	副)内藤 浩(1期)	仲谷 政弘(3期)	大竹 正章(3期)	森下田嘉治(2期)	岡本 禎穂(2期)
総務産業委員会	副)鈴木 和基(1期)	大竹 正章 (3期)	森下田嘉治(2期)	岡本 禎穂(2期)	内藤喜久枝(1期)	内藤 浩(1期)
文教厚生委員会	長)村上 誠(1期)	副)長神 隆士(3期)	太田由紀夫(4期)	仲谷 政弘(3期)	古川 美栄(2期)	中神 靖典(2期)
予算決算委員会	長)岡本 禎穂(2期)	副)内藤喜久枝(1期)	ほか全議員			
広報広聴委員会	副)内藤 浩(1期)	長神 隆士 (3期)	仲谷 政弘(3期)	中神 靖典(2期)	内藤喜久枝(1期)	鈴木 和基(1期)
新型コロナウイルス対策検討特別委員会(継続)	副)仲谷政弘 (3期)	村上 誠(1期)	鈴木 和基(1期)	内藤 浩(1期)		
東三河広域連合議会	古川 美栄 (2期)	…みらい広報委員会		長)…委員長 副)…副委員長		

※自由民主党田原市議団メンバーのみ記載(記載順番は後継・期生・年齢となっています)

第1回定例会(3/2~3/22)

令和3年度予算審議 主な事業の質疑

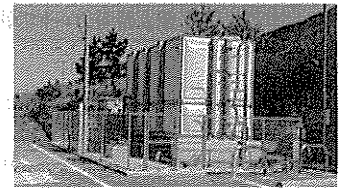


内藤 浩 議員

温泉湯場整備の整備 温泉資源を活用するための湯場設備(貯蔵タンク等)を整備(約6,000万円)

付帯決議した事業のため質問します。温泉施設の整備についての予算は、これで完了と捉えてよいのか。

答▶温泉掘削に係る施設整備については、令和3年に行う温泉湯場設備設置工事で完了となる。



温泉湯場設備

市民の防災力の強化 津波災害警戒区域在住する市民を対象にしたライフジャケットの有償配布(約1,500万円)

浸水想定区域を機械的に区切って配布対象とするのか。また有償配布にした理由は。

答▶民家とか道路の状況など地区の状況を確認し、安全側を考慮して配布対象とする。有効に活用していただくためにも受益者負担の観点、自助による防災対策を支援するところからも自己負担をお願いするものです。



古川美栄 議員

新婚新生活の支援 住宅取得費や賃料など、若い新婚世帯を支援(900万円)

対象を夫婦とも婚姻日の年齢が39歳以下で、所得が400万円未満の新規に婚姻した世帯とした理由と想定数は。

答▶国の地域少子化対策重点交付金を活用するため、国の交付要件に合わせ、統計資料等から試算して約60世帯が対象と考える。

その他
おもしろ事業

- 田原斎場の運営開始……………令和3年4月1日より新田原斎場の運営を開始(約8,500万円)
- 商業団体への支援……………プレミアム付き商品券の発行を支援し、市内の消費を喚起(約4,500万円)
- 児童発達支援センターの開設……………発達に気になるお子さんに、療育の充実と切れ目ない支援を提供(約4,100万円)
- 自転車活用推進計画の推進……………自転車ネットワーク、サイクリストの受け入れ環境を整備(約1,700万円)
- ゼロカーボンシティの推進……………燃料電池自動車および住宅用地球温暖化対策設備の普及促進(540万円)

一般質問



大竹正章 議員
(代表質問)

令和3年度施政方針について

市全体の事業見直しの考え方は

答▶従来から実施している事業は、社会的必要の検討やデジタル技術の活用による新たな手法の検討など抜本的見直しを行い、「最小の経費で最大の効果を挙げる」ことを継続して行うことが必要。



仲谷政弘 議員
(コロナ特別)

ワクチン接種の円滑な実施と、感染時の対応について

ワクチン接種において集団接種と個別接種はどのようにくみあわせるのか

答▶平日にかかりつけ医などの診療所で個別接種を、土・日曜日に公共施設等での集団接種ができるよう関係機関と調整している。



鈴木和基 議員

産業振興について

臨海部の企業をどのようにサポートしていくのか

答▶的確な情報をつかみながら、できる範囲で企業のケア、生産性環境の整備に協力できるよう努める。



内藤喜久枝 議員

サーフタウン構想の取組み状況と今後の方向性について

サーフタウン構想に取組む中で、課題と解決方法は

答▶観光客の増加による交通渋滞や環境美化などの課題が挙げられるが、必要に応じ対応する。

討論

内藤 浩 議員

令和3年度一般会計予算において「反対」があったので、「賛成」討論を行った。新年度予算は、温泉活用の支援、プレミアム付き商品券の発行による市内喚起、若い世代の結婚後の経済的不安の軽減、子育て支援の充実、学校の規模に関わらない質の高い授業の提供、さらなる地域防災力向上の対策がとられた予算となっている。

田原市芦ヶ池農業公園の事業運営について

サンテバルク田原のリニューアルに向けて必要なことは

答▶市と事業者と地域の方々との連携をさらに強め、お互いに協力し合える運営体制を構築していきたい。

マイナンバーカードの利活用推進について

市民の利便性の向上を図るオンライン化拡大の展望は

答▶オンライン化に必要な事務の見直しを進めることにより、市民の利便性の向上を図る。



村上 誠 議員



岡本禎穂 議員

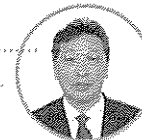
第2回臨時会(4/14)

【補正予算第1号】

低所得の子育て世帯生活支援特別給付の支給

今回の市独自の補助に対する考え方は

答▶ひとり親世帯のうち、子供が1人の世帯が全体の半数以上を占めており、親子2人で1回の食事ができる相当額としまして、新年度への必要品の購入などでも利用して頂きたいと考えた。



中神靖典 議員

第2回定例会(6/7~6/22)

主な事業の質疑

【議案28】市税条例等の一部改正

特定一般用医薬品等に係る医療費控除の特例(セルフメディケーション税制)が5年間延長されるが、市税収入に与える影響は

答▶制度の適用を受けている方が少ないことから、影響は少ないと考える



鈴木和基 議員

【議案29】使用料及び手数料条例及び個人情報保護条例の一部改正

個人番号カードの再交付手数料の徴収を、地方公共団体情報システム機構が行うことによる市民への影響は

答▶個人番号カード再交付手数料の額は従来どおりと聞いており、市民への負担は増えないと考えている。



中神靖典 議員

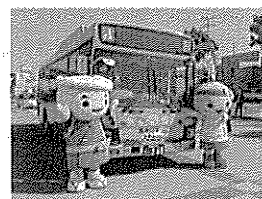
【議案32】コミュニティバス車両購入契約

購入予定価格より落札金額が大幅に安くなっているが、予定価格はどのように設定したのか

答▶入札参加資格を有する市内の3者から見積もりを徴収し最低価格のものを基に予定価格を定めた。



内藤 浩 議員



田原市ぐるりんバス

【補正予算第2号】

成人感染症予防事業

感染症対策で頂いた寄付金で、各医療機関に対する感染防止資機材購入への補助を上限5万円にした理由は

答▶寄付金総額から公共施設も含め、対象の医療機関数、購入を想定する物品の金額等総合的に考えたため。



内藤喜久枝 議員

一般質問

温泉資源を活用した観光地域づくりについて

温泉の活用をどのように考えているのか

答▶関係団体と連携しながら、市民の積極的な参加を促す場づくりや支援を行っていく。



内藤 浩 議員

自然災害からの犠牲者ゼロの取組みについて

避難指示を発令するタイミングが早くなるように思うが、迷いや躊躇はないか

答▶情報発信はたとえ真夜中でも、空振りになろうとも逃げ遅れないよう、人命を第一に発信していく。



内藤喜久枝 議員

公共施設適正について

公共施設適正化の合意形成には、トップのリーダーシップが必要ではないか

答▶各3町が作ってきた施設を集約する必要はあるが、市民の皆さんの意見を聞きながら状況によって判断していく。



大竹正章 議員

議会の活動

- 文教厚生委員会勉強会(5/6) 学校プール施設の在り方及び合理化の検討について
- 総務産業委員会勉強会(5/13) 山村都市交流拠点施設について 設案ダム進捗状況について 他
- 市民意見の回答(6/14~) コロナ禍で出来なかった「議員とたはらトーク」の回答を順次報告しました。(地域コミュニティ連合会ほか)

東三河広域連合議会の活動

参加議員 ●「みらい広報委員会」古川 美栄 議員 ●「福祉委員会」平松議員・廣中議員

【主な変更点】「東三河まち・ひと・しごと創生総合戦略改定(案)について」

魅力あふれる地域をつくる

●施策① 地域外に向けた戦略的なプロモーション等を通じた東三河ブランドの創出

【具体的事業】 東三河ブランド推進事業の変更

セミナーやワークショップで関係者の意識を高めながら、プロモーションやテストマーケティングを実施することで意欲のある事業者や生産者を支援する。

●施策② 山村都市交流拠点施設を核とした交流人口及び関係人口の創出

【具体的事業】 基本方針を基に「具体的な施設機能などを明らかにした「山村都市交流拠点施設計画」を策定する

活力ある地域をつくる

【基本的方向性】 地域がでの物産展を継続的に開催するほか、事業者や生産者と一体となって東三河の特産品を効果的にアピールし、幅広い地域への販路拡大を図る

新型コロナウイルス感染症拡大による介護保険事業への影響等

みらい広報委員会(11/1)

福祉委員会(10/21)

第3回定例会(8/30~9/28)

令和2年度決算審議 主な事業の質疑



内藤 浩 議員

こども医療給付事業

高校生等入院医療費助成の課題について

答▶医療費を支払ってから申請するため手続きに手間がかかることがあるが、受給者証交付の費用対効果を考えてと現状の手続きとなることをご理解いただきたい。



内藤喜久枝 議員

特定不妊治療等支援事業

コロナ禍により不妊治療を控える傾向に対し、どのような働きかけをしたのか

答▶感染防止の観点から一定期間治療を延期した場合、時限的に年齢制限を緩和する対応がされた。国の対応を受け周知し、所得制限の撤廃、助成回数の拡充など国の助成制度の改正を受け市の要綱を改正した。



長神隆士 議員

田原まつり会館運営事業

入館数が減少している中、観光客の増加につなげたとした理由は

答▶コロナ禍の影響で入館者数は減っているが、田原風等を広くPRして市全体の観光客の獲得に寄与した。



田原まつり会館



岡本禎穂 議員

【議案37】伊良湖温泉急騰施設の設置及び管理に関する条例

温泉水1リットル3円とした単価の根拠は

答▶維持管理費に工事費を合わせた額と、想定される最大湯湯量を基に算出した。

たはら暮らし応援商品券交付事業の効果について

市外本店事業者に一定数の金額が流れていることについてどう考えるか

答▶約6億5000万円が市内店舗で使用され、全体として消費を底上げしている。市内飲食店への使用もありコロナ禍で落ち込んだ業種に支援、効果があったと考える。



大竹正章 議員

誘致活動事業

コロナ禍における誘致活動をどのように工夫したのか

答▶ウェブ会議を十分活用し誘致活動の停滞を招かない取り組みをした。



鈴木和基 議員

【補正予算第3号】

建築物耐震化推進支援事業

木造住宅の耐震改修の補助について申請者が増加した要因について

答▶事業所向けの住宅耐震改修勉強会等の開催により、従来の工法と比べ7割から8割程度費用を抑えることができ、市民の改修の決断に寄与していると考えている。



内藤喜久枝 議員

【補正予算第4号】

8/17~20にかけての大雨により道路および公共施設に生じた被害の緊急復旧する経費のため承認した。

一般質問



長神隆士 議員

豪雨災害に備えた取り組みについて

本市の土砂災害に対する取り組みは

答▶土砂災害防止施設の整備は県主体で行っており、着実な実施を県に要望している。また土砂災害警戒区域等を掲載した田原市防災マップを全戸に配布等している。



中神靖典 議員

教育環境の充実について

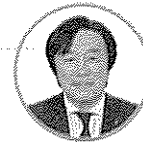
コロナ禍におけるオンライン授業の考えは

答▶児童生徒と教員へのタブレット5,272台の整備により、ICT機器を活用したオンラインによる学習指導を進めている。

自転車活用推進による地域活性化について

本市のサイクルルートを利用してもらうための取り組みは

答▶官民連携で渥美半島の魅力を伝え、サイクルツーリズムの促進による地域の活性化を目標として施策を行っていく。

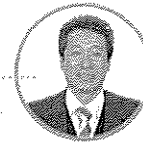


鈴木和基 議員

地域の公園の在り方について

地域管理の公園遊具について、計画的な予防修繕の考えは

答▶地域管理者への技術的な助言や補助金を活用した対応ができるように支援を行っていく。



岡本禎穂 議員

議会の活動

●広報広聴委員会勉強会(7/21)

●総務産業委員会勉強会(7/28)

●広報広聴委員会研修会(8/3)

●文教厚生委員会市内視察(8/5)

●「議員とたはらトーク」開催(7/26・28・29)

●団体対象「議員とたはらトーク」開催

●「行政評価勉強会」(9/9・10)

「ファシリテーター養成研修」

①防災対策について ②温泉を活用した観光ビジョンについて

「愛知県町村議会広報研修会」(名古屋)

農業集落排水の汚泥の農地還元処理について

第2回定例会の報告及び意見交換(福江・衣笠・若戸市民館にて)

(9/21) 渥美半島ハイキングクラブ・(10/15) 愛知県健康づくりリーダー(第1回)

令和2年度の決算認定にあたり、市の実施した事業について確認するため勉強会を開催

第4回定例会(11/30~12/14)

【議案57】東三河広域連合規約の変更

下流5市による事務に係る経費負担割合が、平成21年の協定当時と比べ増加しているがその理由は

【補正予算第5号】

答▶負担割合を決める指標には設楽ダムの目的に応じ、農業に関するものと人口・財政規模に関するものがある本市は農業産出額が他市に比べ大幅に伸びたため負担割合が増加した。



鈴木和基 議員



村上 誠 議員

保育所施設整備事業

中山保育園を長寿化対策工事として選定した理由は

答▶田原市児童福祉施設長寿化計画の優先順位が高く、統合民営化等の今後の見通しも考慮し総合的に判断した。

交通安全施設整備事業

千葉県八街市の事故を受けての緊急安全対策は、これで完了か

答▶市の緊急安全対策は完了だが市内国道及び県道の各1路線の対策があり今後も適切な保全と安全対策に努めていく。



内藤 浩 議員



内藤 浩 議員

赤羽根分署整備事業

本署と渥美分署に比べ新しい赤羽根分署から長寿寿命化工事を行う理由は

答▶築22年の赤羽根分署は大きな改修をしておらず、他の施設と比べ劣化が激しく早急に対策を講じる必要があるため。



田原市消防署赤羽根分署

【補正予算第6号】

子育て世帯への臨時特別給付金支給事情

今回5万円の現金給付を予算計上した理由は

答▶国の方針も二転三転しているが先行給付については児童手当受給対象者への年内支給を目標して予算計上した。



内藤 浩 議員

【補正予算第7号】

※注)12/16専決処分により先行給付金と合わせて10万円を現金で一括支給することになった。

一般質問

予算要求上限額の設定があっても重点化予算につながるか

答▶計画的かつ効果手にな予算編成、事業の柔軟な見直しと重点化を図っている。



大竹正章 議員



村上 誠 議員

公共施設適正化の推進について

コスト削減だけでなく、地域活性化の視点についての考え方は

答▶民間活用による効率的な運営や複合化による利便性の向上など、地域の活力を損なわないよう進めていきたい。

高齢者の多様な活躍に関する取り組みについて

高齢者の社会参加促進に向けた取り組みとは

答▶有償ボランティアなどの活動と高齢者のマッチング等、新たな仕組み作りを検討していきたい。



内藤 浩 議員



内藤 浩 議員

本市におけるDX推進について

「田原市デジタル社会形成方針」の展開について、運用は

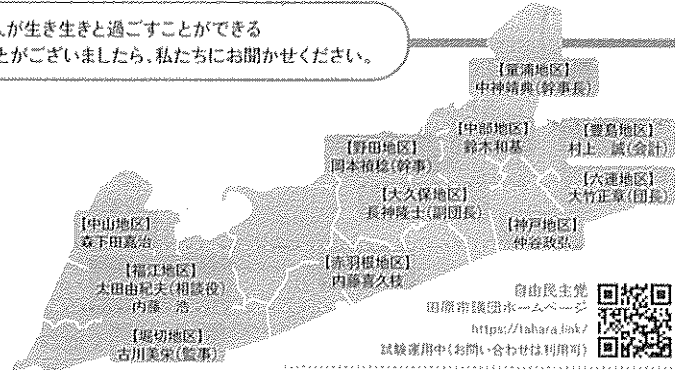
答▶全体の実施方法が決まらない段階においても、部分的に導入し、効果検証を行うなど、中長期的な視点を持ちつつも最新技術を取り入れた手法など、スピード感を持ったデジタル導入を組み合わせる展開したいと考えている。

- 広報広聴委員会研修会(11/2) 広報秘書課による広報誌の編集方法を学ぶ
- 「議員とたはらトーク」開催(11/8・9・10) 第3回定例会の報告及び意見交換(田原南部・田原東部・伊良湖市民館にて)
- 団体対象「議員とたはらトーク」開催(11/2) 愛知県健康づくりリーダー(第2回)
- 文教厚生委員会市内視察(11/11) 伊良湖岬小学校 タブレット授業見学及び校内見学
- 総務産業委員会市内視察(12/23) ①赤羽根防潮堤(胸壁)について ②堀切緑の防潮堤について ③小中山津波避難施設について

議会の活動

自由民主党 田原市議団12名

私たちは今後も地域の皆様に寄り添い、すべての人が生き生きと過ごすことができる「田原市」を目指し取り組んでまいります。お困りことがございましたら、私たちにお聞かせください。



発行元:愛知県田原市議会 自由民主党田原市議団
所在地:〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1(田原市役所 南庁舎5階)
電話:0531-23-3533(田原市議会事務局)

コロナ禍において対面での議会報告会の開催が難しい状況のため、今回広報誌を発行しました。